取扱説明書

LCT-3205W

お買い上げいただき、誠にありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
ご使用の前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。

●目次

1、はじめに

2、準備

3、テレビを見る

4、外部機器の映像・音声を楽しむ

5、調整と設定

6、その他

1

はじめに

ご使用の前に

「安全上のご注意」を必ず　読み、安全に正しくご使用ください。

この取扱説明書および商品には、安全にお使い頂くためにいろいろな表示をしています。その表示を無視して誤った取り扱いをすることによりあなたや他の人々への危害や、財産への損害を未然に防止するために、次のように区分しています。内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

 警告　この絵表示は人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

 注意　この絵表示は人がけがをしたり財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。

 記号は、気をつける必要があることを表しています。

 記号は、やってはいけないことを表しています。

 記号は、やらなければならないことを表しています。

⚠警告

- **交流１００Ｖ以外の電源で使わないでください。**
  そのまま使用すると火災、感電の原因となります。
- **電源コードの上に重いものを乗せたり、本機の下敷きにしないでください。**
  そのまま使用すると火災、感電の原因となります。
- **落としたりキャビネットを破損したときは、電源スイッチを切り、電源プラグを抜いてください。**
  そのまま使用すると火災、感電の原因となります。
- **煙やにおい、音などの異常が発生したら、電源スイッチを切り、電源プラグを抜いてください。**
  異常のまま使用すると火災、感電の原因となります。販売店に修理を依頼してください。
- **内部に水や異物が入った時は、電源スイッチを切り、電源プラグを抜いてください。**
  そのまま使用すると火災、感電の原因となります。販売店に修理を依頼してください。
- **異物を入れないでください。**
  通風口などからものを入れると、火災や感電の原因となります。特にお子様にはご注意ください。

⚠警告

🚫 **電源コードを傷つけたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、無理に曲げたり、加熱しないでください。**
電源コードが損傷した場合は新しいものと交換してください。

🚫 **テレビの裏蓋をはずしたり、改造や分解をしないでください。**
テレビ内部には電圧の高い部分があるため、触ると感電の原因になります。
点検、修理は販売店にご依頼ください。

🚫 **テレビの上に花瓶等、水の入った容器を置かないでください。**
こぼれたりすると火災、感電の原因となります。

🚫 **風呂場やシャワー室、水気がある場所では使用しないでください。**
火災、感電の原因となります。

🚫 **不安定な場所に置かないでください。**
落下、転倒により、けがの原因となります。

🚫 **雷が鳴り出したら、アンテナケーブルや電源ケーブルに触れないでください。**
感電の原因となります。

🚫 **B-CASカードが抜け落ちてお子様やペットが誤飲するおそれがありますので、添付のB-CASカバーを取り付けてご使用ください。**

電源プラグの付近にほこりや金属物が付着している場合は、電源プラグを抜き、乾いた布で取り除いてください。

ほこりを取る

不完全な接続は発熱し火災、感電の原因となります。

はじめに
準備
テレビを見る
外部機器の映像・音声を楽しむ
調整と設定
その他

⚠注意

電源コードを熱器具に近づけないでください。
ビニールの被覆が溶けて火災、感電の原因となります。

電源コードを抜く際には、電源コードを引っ張らないでください。
電源コードが損傷し火災、感電の原因となります。

ぬれた手で電源プラグを取り扱わないでください。
感電の原因となります。

タコ足配線をしないでください。
火災、感電の原因になることがあります。

アンテナ工事は技術と経験が必要ですので販売店に依頼してください。

湿気やほこりの多いところ、油煙や湯気が当たるところに置かないでください。
調理器具や加湿器などのそばに置くと火災、感電の原因となることがあります。

風通しの良くないところに入れたり、じゅうたんや布団の上に置いたり、布などをかけたりしないでください。
通風口をふさぐと内部の熱が逃げなくなり火災の原因となることがあります。

⚠注意

上にものを置いたり、上に乗ったりしないでください。
バランスがくずれ、倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。
特にお子様にはご注意ください。

電源プラグはゆるみのあるコンセントに接続しないでください。
不完全な接続は発熱して火災の原因となります。販売店や電気工事店に交換の依頼をしてください。

移動するときは、接続コード類をすべてはずしてください。
接続コード類をはずさずに移動させると、電源コードが傷つき火災、感電、けがの原因となることがあります。

お手入れするときや長時間使用しないときは電源プラグを抜いてください。
火災、感電の原因になることがあります。

セットスタンドの下にケーブルやものを置かないでください。
セットスタンドの下にケーブルやものを置いた場合、転倒しやすくなり、液晶パネルが割れたり、故障の原因となることがあります。

３年に１度は内部の掃除を販売店に依頼してください。
内部にほこりがたまると、火災や故障の原因となることがあります。
掃除費用については販売店にご相談ください。

液晶画面をたたくなどの衝撃を与えないでください。
液晶パネルが割れて火災、感電、けがの原因となることがあります。

指定以外の電池や新しい電池と古い電池を混ぜて使わないでください。
破裂や液漏れにより火災、けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

電池を入れるときは極性表示（プラス⊕マイナス⊖）の向きに注意してください。
破裂したり液漏れにより火災、けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

電源プラグは確実に差し込む

電源プラグはコンセントに根本まで確実に接続してください。接続が不完全ですと発熱やほこりが付着して火災、感電の原因となることがあります。また、電源プラグに触れると感電することがあります。

守っていただきたいこと

■キャビネットのお手入れのやりかた

・キャビネットにはプラスチックが多く使用されています。ベンジン、シンナーなどで拭いたりすると変質し、塗料がはげる場合がありますので避けてください。

・殺虫剤など、揮発性のものを使用しないでください。また、ゴムやビニール製品などを長い時間接触させたままにしないでください。プラスチックに含まれる可塑剤の作用により変質したり、塗料がはげるなどの原因となります。

・汚れはネルなど柔らかい布で軽くふき取ってください。

・汚れがひどい場合は、水で薄めた中性洗剤に浸した布をよく絞って拭き取り、乾いた布で仕上げをしてください。

■電源・電圧について

・指定の電源電圧以外では使わないでください。指定以外の電源電圧を使用した場合は故障の原因となります。使用電源は必ず指定品をお使いください。

■取り扱い上でのご注意

・液晶パネルを強く押さえないように、又、落としたりたたくなどの強い衝撃を与えないようにしてください。特に液晶パネルが割れ、けが、故障の原因となり危険です。振動の激しいところや不安定なところに置かないようお願いします。また、絶対に落としたりしないでください。故障の原因となります。

■持ち運びのとき

・航空機の機内など使用の制限または使用の禁止されている場所で使用しないでください。事故の原因となるおそれがあります。

■アンテナについて

・妨害電波受信の影響を避けるため、交通の頻繁な道路や電車の架線、送配電線、ネオンサインなどから離れた場所にたててください。万一アンテナが倒れた場合の感電事故などを防ぐためにも有効です。

・アンテナ線を不必要に長くのばしたり、束ねたりしないでください。映像が不安定になるおそれがあります。

・アンテナは風雨にさらされるため、定期的な点検、交換することを心がけてください。美しい映像でご覧になれます。特に煤煙の多いところや潮風にさらされるところでは、アンテナが傷みやすくなります。映りが悪くなった場合は、販売店にご相談ください。

■設置について

・発熱する機器の上には製品を置かないでください。

・製品の上にはものを置かないでください。

・カーテンなどの近くに置かないでください。風でカーテンが揺れて本体が落下したりすることがあります。

■電磁波妨害に注意ください

・製品の近くで携帯電話などの電子機器を使うと、電磁波妨害などにより機器相互間での干渉が起こり、映像が乱れたり雑音が発生することがあります。

守っていただきたいこと

■直射日光・熱気は避けてください

・窓を閉め切った自動車の車内など異常に温度が高くなるところに放置をすると、キャビネットが変形したり、故障の原因となるおそれがあります。

・直射日光の当たる場所や熱器具の近くに置かないでください。キャビネットや部品に悪い影響をあたえますのでご注意ください。

■急激な温度差がある部屋（場所）でのご使用は避けてください

・急激な温度差がある部屋（場所）でのご使用は画面の表示品位が低下する場合がありますのでご注意ください。

■低温になる部屋（場所）でのご使用の場合

・ご使用になる部屋（場所）の温度が低温の場合は、画像が尾を引いて見えたり、少し遅れたように見えることがありますが故障ではありません。常温に戻れば回復します。

・低温になる場所には放置しないでください。キャビネットの変形や液晶画面の故障の原因になります。
(保存温度：−２０℃～＋６０℃　使用温度：０℃～＋３５℃)

■雨天・降雪中でのご使用の場合

・雨天・降雪中でのご使用の際は、本機をぬらさないようにご注意ください。

■ステッカーやテープなどを貼らないでください

・キャビネットの変色や傷の原因となることがあります。

■長時間ご使用にならない場合

・長時間ご使用にならないと機能に支障をきたすことがあります。ときどき電源を入れて作動させてください。

■国外では使用できません

・この製品が使用できるのは日本国内だけです。外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。

This product is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.

■製品本体および添付品廃棄の場合

・各地方自治体の指示（条例）に従って処理してください。

2

準備

設置や接続の前に、まず付属品をお確かめください。

リモコン

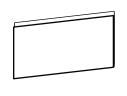
リモコン用電池
（単四乾電池Ｘ２）

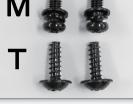
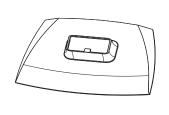
B-CASカード
カバー

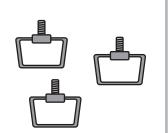
B-CASカードカバー取付用ネジ
（1本）

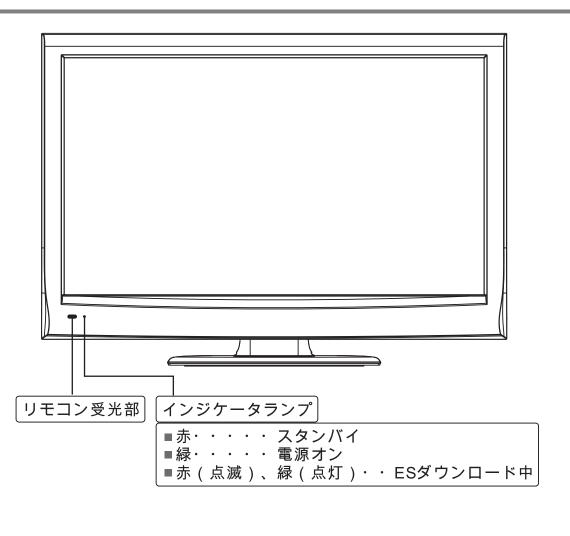
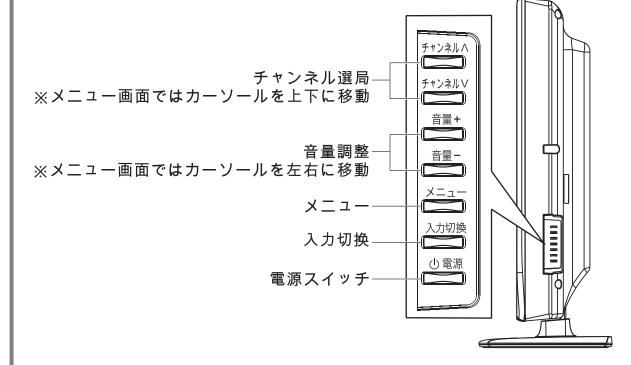
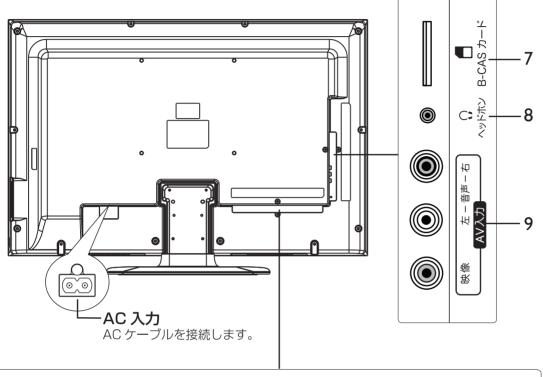
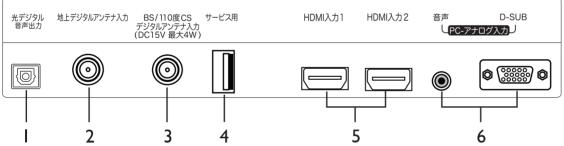
Ｂ－ＣＡＳカード

保証書

取扱説明書（本書）

スタンド取付
ベース

スタンド取付ベース
固定用ネジ
（M4X2本,T4X2本）

スタンド

スタンド固定用ネジ
（3本）

電源ケーブル
（1本）

各部の名称（本体表面/側面）

各部の名称（本体背面）

1.光デジタル音声出力
2.地上デジタルアンテナ入力
3.BS/110度CSデジタルアンテナ入力
4.サービス用ポート
5.HDMI1/2入力
6.PC-アナログ入力
7.B-CASカードスロット
8.ヘッドホン出力
9.AV入力（映像、音声左/右）

各部の名称（リモコン）

電源ボタン
電源を入 / 切します

CS ボタン
CS 放送（1/2）に切り換えます

BS ボタン
BS 放送に切り換えます

番組表ボタン
電子番組表を表示します

音声切換ボタン
音声を切り換えます

メニューボタン
メニュー画面を表示します

カーソルボタン（▲ ▼ ◀ ▶）
メニュー内で項目を選択するときに使用します

入力切換ボタン
入力ソースを切り換えます

数字ボタン
チャンネルを選局するときに使用します

音量ボタン
音量を調整します

消音ボタン
音を消します

カラーボタン（青 / 赤 / 緑 / 黄）
電子番組表、データ放送等で動作を選択するときに使用します

地上ボタン
地上波放送に切り換えます

AV ボタン
AV 入力に切り換えます

HDMI ボタン
HDMI 入力に切り換えます

PC ボタン
PC 入力に切り換えます

画面表示ボタン
見ているチャンネルを確認します

映像切換ボタン
（マルチビュー放送の場合）映像を切り換えます

d ボタン
（デジタル放送の場合）データ放送へ切り換えます

決定ボタン
メニュー内で選択項目を確定するときに使用します

戻るボタン
メニュー内で前の選択項目へ戻るときに使用します

3桁入力
チャンネル番号を入力して選局するときに使用します。

チャンネルボタン
チャンネルを選択します

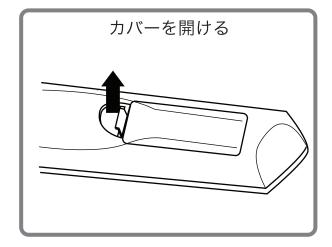
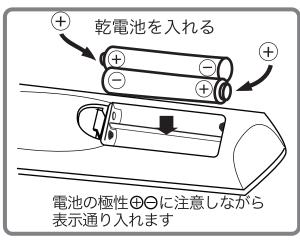
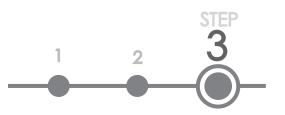
スリープ
スリープタイマーを設定します

字幕ボタン
字幕の表示、非表示を切り換えます

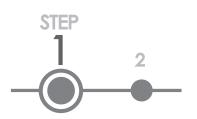
リモコンの準備

カバーを開ける

乾電池を入れる

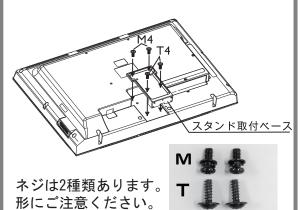
電池の極性⊕⊖に注意しながら
表示通り入れます

カバーを閉める

- リモコンはテレビの受光部に向けて操作してください。
- リモコンには衝撃をあたえないでください。
- リモコンは熱くなるところには放置しないでください。
- テレビ本体のリモコン受光部に外部から強い光が当たっているとリモコンは操作しづらくなります。
- リモコンを操作しても動作しなくなったら乾電池の交換時期です。２本とも新しい電池に交換してください。
- 乾電池を交換する場合、極性⊕⊖は必ず表示通りに入れてください。
- 乾電池を交換する場合、２本とも同じ種類の電池をお使いください。
- 長い間乾電池を入れたままにしていると液漏れが生じることがあります。この液が肌に触れると肌荒れすることがあります。すぐに取り出して、液は乾いた布などで拭き取ってください。

スタンドの設置

本体下部にネジ穴の位置を合わせて、スタンド取付ベースを添付してあるネジM4X2本、T4X2本で取り付ける。

ネジは2種類あります。
形にご注意ください。

M
T

STEP
1
2

スタンドをスタンド取付ベースにネジ3本で取り付ける。

スタンド取付ベース
スタンド

◆ スタンドを取り付ける際は、柔らかい布やクッションなどを使用し、液晶パネルが傷つかない様にご注意ください。

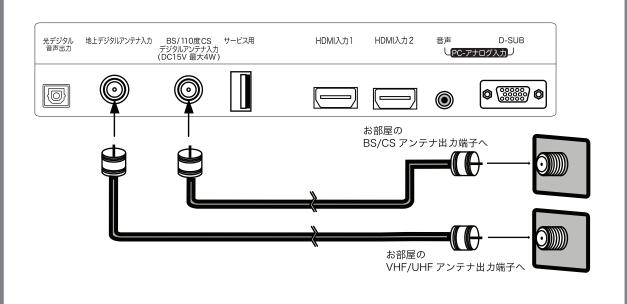
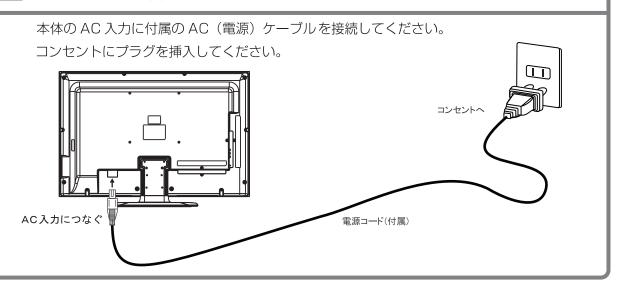
アンテナの接続

- アンテナの接続はお客様のお住まいの環境によって異なります。
- 本機への接続は VHF/UHF が混合されたもの、もしくは BS/CS の信号となります。
- 従って VHF と UHF に別々の信号コンセントがある場合、**混合器**（ミキサー）などが必要となります。お買い上げの販売店等にご相談ください。
- VHF/UHF/BS/CS が混合された信号の場合、**分配器**が必要となります。お買い上げの販売店等にご相談ください。
- CATV（ケーブル）受信に関してもお買い上げの販売店等にご相談ください。
- CATV の受信には CATV 会社との受信契約が必要です。
- BS/CS の受信には BS/CS 会社との受信契約が必要な場合があります。

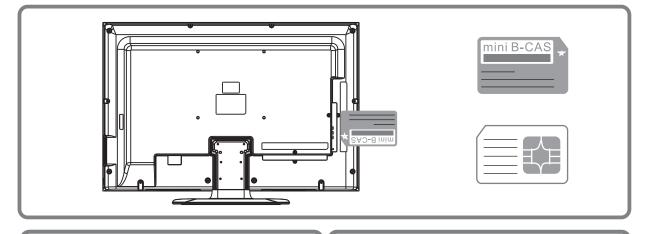
アンテナ線のつなぎ方

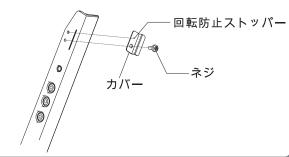
電源の接続

本体の AC 入力に付属の AC（電源）ケーブルを接続してください。

コンセントにプラグを挿入してください。

はじめに
準備
テレビを見る
外部機器の映像・音声を楽しむ
調整と設定
その他

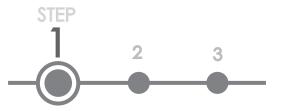
B－CASカードの挿入

デジタル放送の受信機には、1台に1枚ずつ、ID（識別）番号の異なるB－CAS（ビーキャス）カードが付属しています。B－CASカードはお買い上げ後、すぐに本機に挿入してご使用ください。

背面のB－CASカード挿入口に付属のB－CASカードを奥まで差し込んでください

B-CASカード紛失防止のために、付属のB-CASカバーをネジで取り付けることができます。

◆カードの説明書に記載の文面をよくお読みのうえ、必ず挿入してください。
挿入しないとデジタル放送が映りません。
◆本機のB－CASカード挿入口にはB－CASカード以外のものを挿入しないでください。故障や破損の原因となります。
◆ご使用中は抜き差ししないでください。視聴できなくなる場合があります。
◆B－CASカード取扱上の留意点
・折り曲げたり、変形させせないでください。
・上に重いものを置いたり踏みつけたりしないでください。
・水をかけたり、ぬれた手でさわらないでください。
・IC（集積回路）部には手をふれないでください。
・分解加工は行わないでください。
・B-CASカードが抜け落ちてお子様やペットが誤飲するおそれがありますので、添付のB-CASカバーを取り付けてご使用ください。

B－CASカードについてのお問い合わせ（紛失時など）は
（株）ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ　カスタマーセンター
TEL 0570-000-250

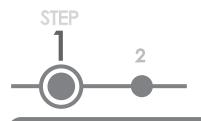
地上デジタル簡単設定

①地上デジタル放送の受信設定

アンテナケーブルを接続します。 ● 本書１７ページ参照

Ｂ－ＣＡＳカードをカード挿入口へ挿入します。 ● 本書１８ページ参照

本テレビの電源をＯＮにします。

②チャンネルスキャンの確認　へ続く

②チャンネルスキャンの確認

「地上 」ボタンを押して、
地上デジタル放送に切り換えます。

STEP
2

チャンネル設定がされていません。
初期設定を行いますか？
はい　いいえ

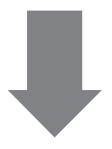
「チャンネル設定がされていません。初期設定を行いますか？」
というメッセージが出るので、「はい」を選択し、「決定」ボタンを押します。

③地域設定とチャンネルスキャンの実行　へ続く

③地域設定とチャンネルスキャンの実行

地域設定を行います。 本書 50 ページ参照

お住まいの地域を選択し、▼ボタンを押した後で「決定」ボタンを押します。

続いてチャンネルスキャンが開始されます。 本書 52 ページ参照

以上で地上デジタル放送の受信ができます。
各ステップの詳細は記載の参照ページをご確認ください。

ＢＳ／ＣＳ簡単設定

①ＢＳ／ＣＳ放送の受信設定

STEP 1

アンテナケーブルを接続します。 本書１７ページ参照

STEP 2

Ｂ－ＣＡＳカードをカード挿入口へ挿入します。 本書１８ページ参照

STEP 3

本テレビの電源をＯＮにします。

② 受信状態の確認　へ続く

②受信状態の確認

STEP 1

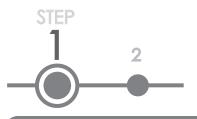
「ＢＳ」もしくは「ＣＳ」ボタンを押して、
任意の放送に切り換えます。

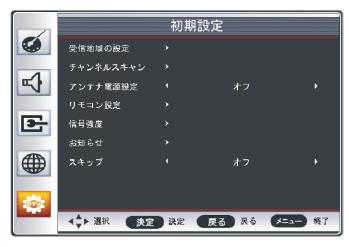
STEP 2

放送が受信できた場合は、ＢＳ／ＣＳ受信のための設定は必要ありません。
受信可能な放送が、受信できていない場合はチャンネルのスキャンが必要です。
初期設定からチャンネルスキャンを行なってください。 本書 52 ページ参照

「信号が受信できません」というエラーメッセージ出た場合は、アンテナ電源設定を行う必要があります。

③アンテナ電源設定　へ続く

③アンテナ電源設定

アンテナ電源設定を行います。 本書 53 ページ参照

「メニュー」ボタンを押し、**初期**設定を表示します。

表示されたメニュー内から「アンテナ電源設定」を選択します。

「アンテナ電源設定」を「オン」または「 **オート** 」に変更します。

※お使いの環境に合わせて変更してください。

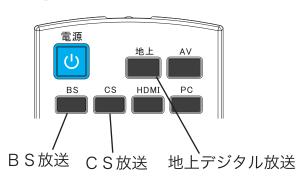
以上でＢＳ／ＣＳ放送の受信ができます。
各ステップの詳細は記載の参照ページをご確認ください。

3

テレビを見る

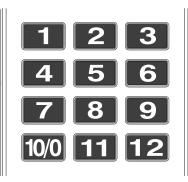
テレビ放送を見る

1

「地上 」ボタン、「ＢＳ」ボタン、「ＣＳ」ボタンで放送の種類を選びます。
※「入力切換」ボタンでも選択できます。

地上デジタル放送の受信設定に関しては本書 19 ページ参照
ＢＳ／ＣＳ放送の受信設定に関しては本書 22 ページ参照

2

「チャンネル」ボタン、「3桁入力」ボタン、「**チャンネル∧∨**」ボタンでチャンネルを選局します。

<チャンネルボタン>

リモコン番号に割り当てられているチャンネルに切り換わります。
リモコン番号の割り当ては 本書 53 ページ参照

テレビ放送を見る

<3桁入力ボタン>

3桁入力を押した後にチャンネル番号を入力します。

<チャンネル∧∨ボタン>

※ **メニュー画面の初期設定**で「スキップ」が「オン」になっている場合は選局されません。

はじめに
準備
テレビを見る
外部機器の映像・音声を楽しむ
調整と設定
その他

その他の機能１（音声切換、映像切換、画面表示）

「音声切換」ボタンを押すと、二ヶ国語放送や複数音声番組の場合、音声を切り換えることができます。

「映像切換」ボタンを押すと、マルチビュー放送の場合、映像を切り換えることができます。

「画面表示」ボタンを押すと、現在受信中のチャンネル番号・音声情報・映像情報などが表示されます。

①放送種類
②放送局名
③放送時間、番組名
④チャンネル番号
⑤チャンネル枝番号
⑥入力信号フォーマット（画像）
⑦音声形式
⑧現在時刻
⑨信号強度

更に「画面表示」ボタンを押すと、現在時刻が表示されます。
もう一度「画面表示」を押すと、時刻表示は消えます。

その他の機能２（スリープ、字幕、消音）

「スリープ」ボタンを押すと、一定の時間後に電源をオフにすることができます。

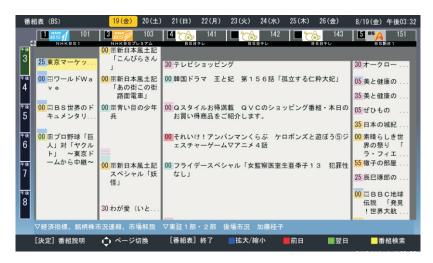
<スリープの切換>

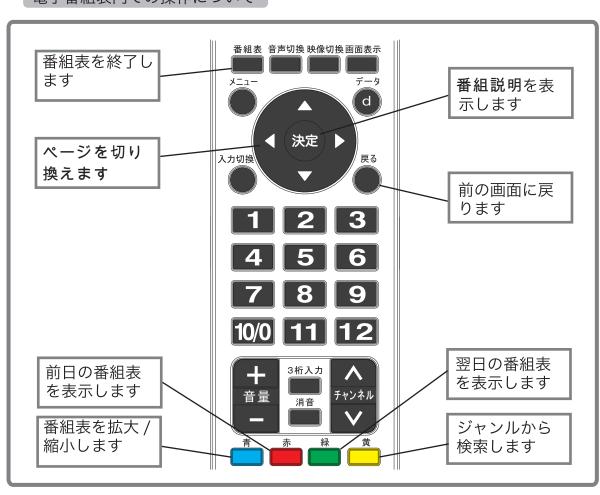
オフ→５分→１０分→１５分→３０分→６０分
→９０分→１２０分→１８０分→２４０分→オフ

「字幕」ボタンを押すと、ご覧の映像の字幕表示を変更できます。
※地上デジタル放送、ＢＳ/ＣＳデジタル放送受信時のみとなります。

「消音」ボタンを押すと、音量が最小になります。再度「消音」ボタンを押すと、元の音量に戻ります。

番組表を見る

「番組表」ボタンを押すと、電子番組表を見ることができます。
電子番組表を終了する際は再度「番組表」ボタンを押してください。

※番組表を表示するためには、データを受信する必要があるため、時間がかかる場合があります。

電子番組表内での操作について

番組表を見る（番組説明を見る）

電子番組表画面で、「決定」ボタンを押すと、電子番組表内の任意の番組説明をご覧いただけます。
「戻る」ボタンを押すと、番組表画面に戻ります。
「番組表」ボタンまたは「戻る」ボタンで番組表を終了します。

1	番組名
2	放送局名
3	視聴予約状況
4	放送時間
5	番組の種類
6	音声情報/映像情報
7	番組概要
8	番組内容
9	出演者

※番組内容を表示するためには、データを受信する必要があるため、時間がかかる場合があります。

はじめに
準備
テレビを見る
外部機器の映像・音声を楽しむ
調整と設定
その他

番組表を見る（ジャンルから検索）

番組表画面で「黄」ボタンを押すと、番組を日付、ジャンルごとに検索できます。

放送別、日付、ジャンル及び詳細ジャンルからそれぞれ任意に選んで「検索開始」を選択し、「決定」ボタンで検索します。

データ放送番組を見る

1

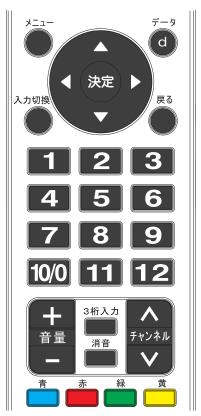
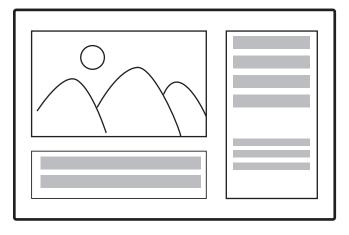
各入力ボタンまたは「入力切換」ボタン等を押して、任意の放送に切り換えます。

2

「d」ボタンを押してデータ放送に切り換えます。
※データ放送は受信に時間がかかる場合があります。

データ取得中...

3

画面の内容に従って、カラーボタンや「戻る」ボタン等で操作をします。終了する際は再度「d」ボタンを押してください。

データ放送番組を見る

データ放送は番組と連動した情報やお住まいの地域の情報等がご覧になれます。

■データ放送では郵便番号を使用する場合があります。

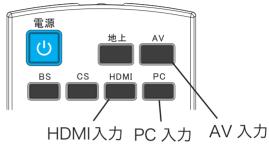
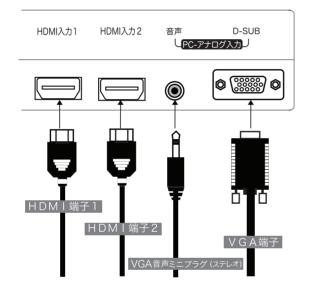
郵便番号の設定方法は

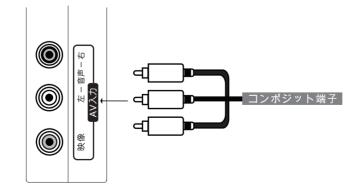
本書 50 ページ参照

4

外部機器の映像・音声を楽しむ

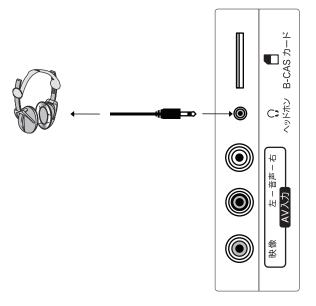
外部機器の映像・音声を楽しむ

各入力ボタンまたは「入力切換」ボタンを押して接続されているモードを選びます。

市販の VGA ケーブルを接続することで、PC のディスプレイとして使用できます。
※音声入力はミニプラグ対応です。

HDD レコーダーなどの HDMI 出力端子を持った機器に接続します。
■本機は HDMI 出力を持った機器に接続できますが、一部の機器では正常に動作しない場合があります。
■HDMI ケーブルは、HDMI ロゴのついたケーブルをご使用ください。
■本機の HDMI 入力端子は、PC からの入力には対応していません。
■本機は High-Definition Multimedia Interface Specification Version 1.2 に準拠しています。

DVD プレーヤーなどコンポジット出力端子を持った機器に接続します。

音声をヘッドホンで聞く

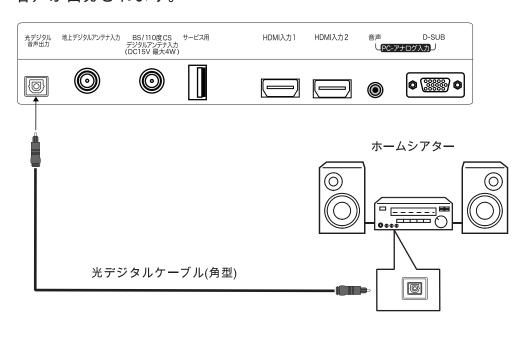
1 各入力ボタンまたは「入力切換」ボタン等を押して、任意の放送 に切り換えます。

2 背面のヘッドホン端子にヘッドホンを接続します。

■ヘッドホン使用時は「音声設定」で設定されたものは無効となります。音量とバランスのみ設定可能です。

光デジタル音声端子を使ってホームシアターを楽しむ

本体の光デジタル音声端子とオーディオ機器やホームシアターの光デジタル音声端子とを接続する。

※光デジタル音声端子からはテレビ放送やHDMI接続された機器からの音声が出力されます。

5

調整と設定

メニュー一覧表

映像設定	項目	設定内容
映像設定	映像モード	スタンダード、省エネ、シアター、スポーツ、ユーザー設定、ダイナミック
	コントラスト	0 ～ 50 ～ 100
	輝度	0 ～ 50 ～ 100
	色の濃さ	0 ～ 50 ～ 100
	色合い	-50 ～ 0 ～ 50
	シャープネス	0 ～ 50 ～ 100
	色温度	暖色、寒色、標準
	詳細設定	ノイズリダクション、ワイド切換、オーバースキャン、バックライト

音声設定	項目	設定内容
音声設定	音声モード	スタンダード、ユーザー設定、ミュージック、シネマ
	低音	0 ～ 50 ～ 100
	高音	0 ～ 50 ～ 100
	バランス	-50 ～ 0 ～ 50
	ヘッドホン音量	0 ～ 60

本体設定	項目	設定内容
本体設定	言語	日本語、English
	メニュー表示時間	10 秒、20 秒、30 秒、40 秒、50秒、60 秒
	シネマモード	オン、オフ
	オートズーム	オン、オフ
	無信号時電源オフ	する、しない
	おやすみタイマー	オフ、5 分、10 分、15 分、30 分、60 分、90 分、120 分、180 分、240 分
	おはようタイマー	
	PC 設定	水平位置、垂直位置、位相、クロック周波数、自動調整
	工場出荷状態に戻す	「工場出荷時の設定に戻しますか？」はい、いいえ

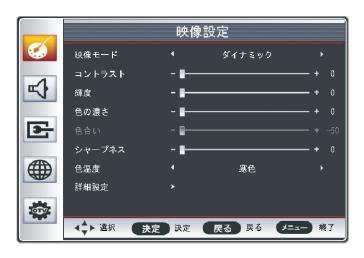
メニュー一覧表

各種設定		
	ダウンロード設定	はい、いいえ
	字幕言語	第一言語、第二言語
	字幕設定	オン、オフ
	文字スーパー設定	オン、オフ
	暗証番号設定	暗証番号設定画面
	視聴年齢制限設定	視聴年齢制限設定画面
	個人情報	個人情報初期化画面
	システム動作テスト	システム機能テスト画面

初期設定		
	受信地域の設定	受信地域の設定画面 郵便番号を入力画面
	チャンネルスキャン	初期スキャン、再スキャン
	アンテナ電源設定	オフ、オン、オート
	リモコン設定	リモコン設定画面
	信号強度	受信している信号強度表示
	お知らせ	B-CASカード情報、受信メール、ソフトウェアバージョンが確認できます。
	スキップ	オン、オフ

映像設定

1 各入力ボタンまたは「入力切換」ボタン等を押して、任意の放送もしくは外部入力に切り換えます。

2 「メニュー」ボタンを押してメニュー画面を表示します。

3 「決定」ボタンを押し、▲▼ボタンで設定したい項目を選択し◀▶ボタンを押して設定を行います。

はじめに
準備
テレビを見る
外部機器の映像・音声を楽しむ
調整と設定
その他

映像設定

映像モード

映像モードを切り換えます。
コントラスト、輝度、色の濃さ、色合い、シャープネスの設定が変更されます。

種類	内容
スタンダード	標準的な映像です
省エネ	消費電力を抑えます
シアター	より繊細な映像です
スポーツ	スポーツを見るのに最適です
ユーザー設定	お好みの設定ができます
ダイナミック	メリハリの効いた映像です

コントラスト

画面のコントラストを調整します。

輝度

画面の輝度を調整します。

色の濃さ

画面の色の濃さを調整します。

色合い

画面の色合いを調整します。

シャープネス

画面の輪郭を調整します。

色温度

画面の色温度を調整します。

種類	内容
標準	標準的な色温度
寒色	青みがかった色調
暖色	赤みがかった色調

詳細設定

ノイズリダクションや省エネセンサーなどの調整ができます。

種類	内容
ノイズリダクション	画面のノイズを軽減する機能です。 オフ→弱→中→強
ワイド切換	画面サイズを切り換えます。 標準→ワイド→オート
オーバースキャン	HDMIやデジタル放送のオーバースキャンを自動で補正します。
バックライト	液晶パネルのバックライトの明るさを調整します。

はじめに
準備
テレビを見る
外部機器の映像・音声を楽しむ
調整と設定
その他

音声設定

1 各入力ボタンまたは「入力切換」ボタン等を押して、任意の放送もしくは外部入力に切り換えます。

2 「メニュー」ボタンを押して設定メニューを表示します。
次に▲▼ボタンを押し、音声設定メニューに切り換えます。

3 「決定」ボタンを押し、▲▼ボタンで設定したい項目を選択し◀▶ボタンを押して設定を行います。

はじめに
準備
テレビを見る
外部機器の映像・音声を楽しむ
調整と設定
その他

音声設定

音声モード

音質を切り換えます。
低音、高音の設定が変更されます。

種類	内容
スタンダード	標準的な音質です
ユーザー設定	お好みの設定ができます
ミュージック	音楽を聴くときに最適です
シネマ	映画を鑑賞する時に適してます

低音

低音域の強調度を調整します。

高音

高音域の強調度を調整します。

バランス

左右のスピーカー音量のバランスを調整します。値が小さいほど左スピーカー、値が大きいほど右スピーカー寄りになります。

ヘッドホン音量

ヘッドホンの音量を調整します。
※ヘッドホンが挿入されている場合のみ有効です。

本体設定をする

本体設定をするには

1. メニューボタンを押してください。メニュー画面が表示されます。
2. ▲▼ボタンを押して本体設定を選択し、決定ボタンを押してください。メニュー画面が表示されます。
3. ▲▼ボタンを押し、設定したい項目を選択し決定ボタンを押してください。◀▶ボタンを押して調整します。
4. メニューを閉じるには、メニューボタンを押します。

種類	内容
言語	メニュー画面の言語を選択します。 日本語または英語を選択できます。
メニュー表示時間	メニュー画面の表示時間を変更できます。 ※最大60秒
シネマモード	古い映画を視聴した際に、ノイズを低減 します。 ※ソフト（映画）によっては効果がえら れないものもあります。
オートズーム	画像を最適な大きさに自動で切換えます。
無信号時電源オフ	放送終了後など信号を受信できない状 態が続くとスタンバイモードになるように設定できます。
おやすみタイマー	おやすみタイマーを設定すると、設定時間後に電源が切れてスタンバイモードになります。 ※電源が切れると設定は解除されます。
おはようタイマー	おはようタイマーを設定すると、テレビを 指定した時間に待機状態から解除しオン にすることができます。詳細については、下記の「各種設定をする」をご覧ください。
PC 設定	PC設定サブメニューを使用して、パソコンの画像を調整します。詳細については、次のページをご覧ください。
工場出荷状態に戻す	工場出荷状態に戻すと、チャンネル設定、データ放送の個人情報などについても全て初期化されます。ご注意ください。

ご注意

・おやすみタイマーは、リモコンのスリープボタンからもタイマーの設定ができます。

はじめに
準備
テレビを見る
外部機器の映像・音声を楽しむ
調整と設定
その他

本体設定をする

PC 設定

1 メニューボタンを押してください。
メニュー画面が開きます。

2 ▲▼ ボタンを押して「本体設定」を選択し、
決定ボタンを押してください。

3 ▲▼ボタンを押して「PC設定」を選択し、
決定ボタンを押してください。

4 PC設定メニューが開きます。
▲▼ ◀▶ボタン、決定ボタンを押して各項目を選択し調整してください。

5 メニューを閉じるには、メニューボタンを押してください。

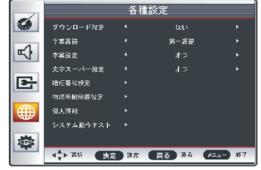
種類	内容
水平位置	画像を左右に移動させます。
垂直位置	画像を上下に移動させます。
位相	文字などを表示した時に映像のチラツキが出たりコントラストがつかないときに調整します。
クロック周波数	縦じま状のチラツキがある時に調整します。
自動調整	画面位置やクロック周波数などを自動的に調整します。

各種設定をする

各種設定をするには

1 リモコンの地上 、BS、またはCSボタンを押し、画面をデジタル放送に切換えます。

2 メニューボタンを押してください。

3 ▲▼ボタンを押し各種設定を押し、決定ボタンを押してください。

4 ▲▼ボタンを押し、設定したい項目を選択し決定ボタンを押してください。◀▶ボタンを押して調整します。

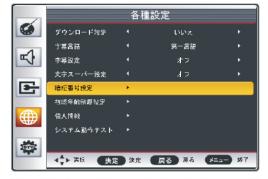
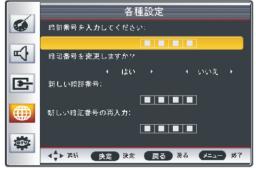
5 メニューを閉じるには、メニューボタンを押 してください。

種類	内容
ダウンロード設定	本機はBSや地上デジタルの放送波で送られるソフトウェアをダウンロードし自動更新する機能があります。お買い上げ時は自動ダウンロードするように設定されています。 「はい」のまま、お使いいただくことをおすすめします。
字幕言語	字幕言語を選択します。日本語または英語（提供がある場合）を選択できます。
字幕設定	オンにすると、字幕が有効になります。オフにすると、字幕が無効になります。本機能がオンになっていると、画面で字幕を見ることができます（情報がある場合）。
文字スーパー設定	オンにすると、文字 スーパーが有効となります（提供がある場合)。オフにすると、この機能は無効に なります。
暗証番号設定	視聴年齢制限設定のパスワードを設定/変更します。工場出荷時設定では、パスワードは0000となっています(変更することをおすすめします)。視聴年齢制限設定にはパスワードが必要です。
視聴年齢制限設定	お子様に不適切なテレビ番組の視聴を制限します。視聴年齢制限で制限された番組を視聴するには、パスワードを入力する必要があります詳細については、「暗証番号を設定し視聴 できる番組を制限する」をご覧ください。
個人情報	地域設定、郵便番号などの設定を初期化します。
システム動作テスト	B-CAS カードの情報を確認できます。

はじめに
準備
テレビを見る
外部機器の映像・音声を楽しむ
調整と設定
その他

各種設定をする

暗証番号を設定/変更するには

1. メニューボタンを押してください。
2. ▲▼ボタンを押して、各種設定を選択し決定ボタンを押してください。
3. ▲▼ボタンを押して暗証番号設定を選択し決定ボタンを押してください。
4. 数字ボタンを使用して暗証番号入力を入力します。(初期設定されている暗証番号入力は0000です。)
5. 暗証番号を変更する場合は、◀▶ ボタンを押して「はい」を選択し、決定ボタンを押しま てください。
6. 数字ボタンを使用して新しい暗証番号を入力してください。
7. 確認のため、もう一度新しい暗証番号を入力します。新しい暗証番号が作成されます。

ご注意

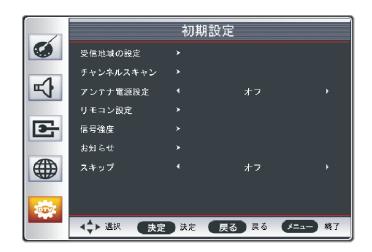
・暗証番号はメモをして保管するようにしてください。暗証番号を忘れた場合は、9999 を押してください。

視聴年齢制限設定を変更するには

1. メニューボタンを押してください。
2. ▲▼ボタンを押して各種設定を選択し決定ボタンを押してください。
3. ▲▼ボタンを押して視聴年齢制限設定を選択し、決定ボタンを押してください。
4. 数字ボタンを使用して暗証番号を入力します。
5. ▲▼ボタンを押して、視聴制限する年齢を設定してください。（４歳～21 歳）
例）１０歳以下のお子様に相応しくないテレ ビ番組を制限する場合には視聴年齢制限設定を１０歳に設定してください。視聴年齢制限設定を解除する場合には、「制限なし」を選択してください。

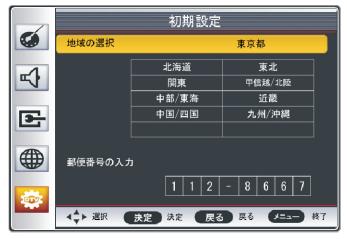
初期設定

各入力ボタンまたは「入力切換」ボタン等を押して、任意の放送に切り換えます。

「メニュー」ボタンを押して**メニュー画面**を表示します。
次に▲▼ボタンを押し、**初期設定**に切り換えます。

「決定」ボタンを押し、▲▼ボタンで設定したい項目を選択し◀▶ボタンを押して設定を行います。

初期設定

受信地域の設定

受信地域の設定をします。
「地域の選択」はチャンネル設定に、「郵便番号の入力」はデータ放送の地域情報を知るためなどに使われます。

■地域を選択する
「地域の選択」を選択し「決定」ボタンを押します。
次にカーソルボタンで各地域の中から任意の地域を選択し、「決定」ボタンを押します。
その後、表示された詳細な地域の中から該当の地域を選択し、「決定」ボタンを押します。地域ごとのチャンネル一覧に関しては本書 61 ページ参照

■地域一覧

北海道	東北	関東	甲信越 / 北陸
北海道（札幌）	青森県	茨城県	新潟県
北海道（旭川）	宮城県	群馬県	石川県
北海道（釧路）	山形県	千葉県	山梨県
北海道（室蘭）	岩手県	栃木県	富山県
北海道（函館）	秋田県	埼玉県	福井県
北海道（帯広）	福島県	東京都	長野県
北海道（北見）		神奈川県	
		東京都島部	

中部 / 東海	近畿	中国 / 四国	九州 / 沖縄
岐阜県	滋賀県	鳥取県	福岡県
愛知県	大阪府	岡山県	長崎県
静岡県	奈良県	山口県	大分県
三重県	京都府	香川県	鹿児島県
	兵庫県	島根県	沖縄県
	和歌山県	広島県	佐賀県
		愛媛県	熊本県
		徳島県	宮崎県
		高知県	鹿児島県島部

初期設定

受信地域の設定

■郵便番号を設定する
「郵便番号の入力」を選択し「決定」ボタンを押します。
数字ボタンを使用し、任意の郵便番号を入力します。
入力後、「決定」ボタンを押します。

初期設定

チャンネルスキャン

受信可能なチャンネルのスキャンを行います。

スキャンが完了すると以下の様な画面になります。
「決定」ボタンを押し、前の画面に戻り終了します。

初期設定
チャンネルスキャンが完了しました。
メニューボタンを押して終了してください。
戻る
選択
決定 決定
戻る 戻る
メニュー 終了

初期設定

アンテナ電源設定

BS/CS 用のアンテナの電源設定を行います。

種類	内容
オフ	アンテナの電源を手動で管理してください。
オン	アンテナの電源が常時オンになります。
オート	BS/CS 受信時に自動で電源オンになります。その他の場合はオフになります。

BS/CS 用のアンテナの電源はご使用の環境に合わせて調整してください。

●マンションなどの共聴設備をご使用の場合は「オフ」にしてください。

●ＨＤＤレコーダー等本機以外の機器が同じアンテナに接続されている場合は「オフ」に設定し、それらの機器から電源が供給されるようにしてください。

リモコン設定

リモコンの設定を行います。
画面表示に従って任意の番号の設定を行ってください。

①放送種類
②リモコン番号
③チャンネル番号

初期設定

信号強度

各放送ごとのアンテナ受信強度を表示します。

①放送種類
②チャンネル番号
③信号強度

お知らせ

B-CASカード情報、受信メール、ソフトウェアバージョンが確認できます。

1	B-CASカード情報：決定ボタンを押すと B-CAS カードの情報を確認できます。
2	メール：決定ボタンを押してアクセスします（この画面からメールを読んだり､削除できます。画面の指示に従って操作してください。）
3	ソフトウェアバージョン

初期設定

スキップ

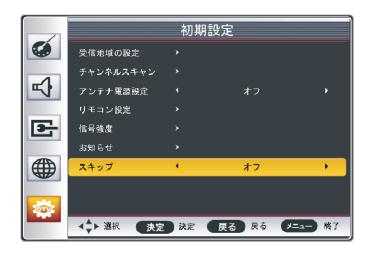
スキップしたいチャンネルを選局し、スキップをオンにします。
リモコンのチャンネル∧∨ボタンで選局する時、スキップするようになります。

ご注意

スキップ設定をオフに戻す時は、リモコンの数字キーか3桁入力で選局してからオフにします。
チャンネルが分からなくなった場合は、チャンネルスキャンをやり直してください。

6

その他

困ったときは

ご注意：内部の点検・調整および修理は、お買上げの販売店にご依頼ください。

こんな時には	確認事項	対処の方法
電源が入らない	・電源プラグがコンセントから抜けていませんか ・リモコンの電池が切れていませんか	・電源プラグをコンセントに差し込む ・リモコンの電池を新しい電池と交換する
映像も音声も出ない	・B-CASカードを正しく挿入していますか ・テレビ放送を見たいのにAV入力などになっていませんか ・アンテナ線が外れていませんか ・アンテナをさえぎる障害物はありませんか ・アンテナの向きがずれていませんか ・アンテナの信号強度は、低くなっていませんか ・アンテナは電波の種類（地上デジタル、BS、110度CS放送）に適合したアンテナを使用していますか ・BS、110度CS放送の場合、地域に適したサイズのアンテナを使用していますか ・春分や秋分の前後20日程度は人工衛星が地球の影になるため深夜一時的に電波が止まる場合があります ・BS、110度CSデジタル放送だけが映らない場合には、アンテナ電源供給の設定がOFFになっていませんか	・B-CASカードを挿し直す ・地上またはBSボタンを押し放送を切換える ・アンテナ線を接続する ・木などの障害物がある場合は、お買い上げの販売店にご相談ください ・アンテナの向きを調整する ・信号強度を確認してください 信号強度が低い場合には、お買い上げの販売店にご相談ください ・お買い上げの販売店にご相談ください ・お買い上げの販売店にご相談ください ・故障ではありません ・マンションなどの共聴アンテナ以外では、アンテナ電源供給をONにしてください
引越しをしたら映らなくなった	・引越した場合には、再度チャンネルを設定する必要があります。チャンネル設定をしましたか？	・チャンネル設定をする
特定のチャンネルだけが映らない	・チャンネルの受信設定がずれていませんか ・契約していない有料放送ではありませんか ・アンテナとの接続にデジタル放送に対応していないケーブルや機器を使用していませんか	・チャンネル設定をする ・視聴手続きをする ・ケーブルや機器をデジタル放送対応のものと交換する
有料放送が視聴できない	・B-CASカードが正しく挿入されているか確認してください。 ・有料放送を視聴するための手続はお済みですか	・B-CASカードを挿し直す ・視聴手続きをする
引越しをしたら、文字スーパー表示やデータ放送が表示されなくなった	・データ放送の地域設定は正しいですか	・新住所にあわせて地域設定を再設定する

困ったときは

こんな時には	確認事項	対処の方法
電子番組表が表示されない	・地上デジタル放送の場合、ご視聴されていないチャンネルの情報は電子番組表には表示されません。 ・電源を入れた後、最初に番組表を表示する際は、番組表データの受信に時間がかかります。しばらくお待ちください。	・故障ではありません
映像は出るが音声が出ない。または音声は出るが映像が出ない	・映像・音声接続ケーブルが抜けていませんか	・映像・音声接続ケーブルを接続する
ビデオが映らない	・ビデオ機器の電源プラグがコンセントから抜けていませんか ・ビデオ機器の電源は入っていますか ・接続している機器の映像設定は誤っていませんか。レコーダーなど HDMI 端子を装備した機器と接続する場合、接続している機器で映像設定をする必要があります。 ・HDMI ケーブルによっては接続の向きが決められているものがあります。 ・入力切換は再生する機器を選択していますか	・ビデオ機器の電源プラグをコンセントに差し込む ・ビデオ機器の電源を入れる ・HDMI 端子接続状態に合わせて接続機器の映像設定を変更してください。 ＊設定方法は接続機器の取扱説明書にしたがってください。 ・HDMI ケーブルの向きを逆にして接続する ・入力切換ボタンを数回押し再生する機器を選択する
リモコンが動作しない	・乾電池の極性＋－が逆になっていませんか ・リモコンの電池が消耗していませんか ・テレビとの距離が遠くありませんか ・リモコンをテレビの方向に向けていますか ・リモコンと本体の間に障害物がありませんか ・リモコン受光部に直射日光や照明など強い光が当たっていませんか	・乾電池を正しい向きに入れなおす ・新しい乾電池と交換する ・リモコンの受信可能距離（約 5m 以内）で使用する ・本体前面左下のリモコン受光部にリモコンを向ける ・障害物を片付ける ・リモコン受光部に強い光が当たっているとリモコンが動作しにくくなります。照明の向きを変えるなどしてください。 ・受信設備減衰のために（映りなどに影響することもあります）操作切換が遅くなることがあります。（天候などの環境によって信号強度の数値が変動するとノイズの影響を受けます。）
ビデオやレコーダーのリモコンで本機を使用できない	・本機のリモコン信号は他メーカーの機器に登録できません。	・故障ではありません。
音声が出ない	・音量が最小になっていませんか ・消音になっていませんか ・ヘッドホンのプラグがヘッドホン端子に差し込まれていませんか	・音量を上げる ・消音ボタンを押す ・ヘッドホン端子からヘッドホンのプラグをはずす
色が薄い、色合いが悪い	・色の濃さ、色合いは正しく調整されていますか	・色の濃さ、色合いを調整する
画面にノイズが出る	・UHF/VHF のアンテナケーブルが BS、110 度 CS のアンテナケーブルと接近していませんか	・2 つのアンテナケーブルを離して設置する

困ったときは

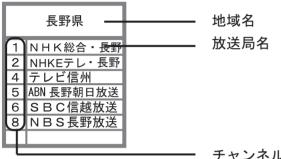
こんな時には	確認事項	対処の方法
モザイク状のノイズ（ブロックノイズ）が出る	・積雪や豪雨、雷などが発生していませんか ・特に動きの激しい画面で発生しますか	・デジタル放送受信の特性上、以下のような場合に発生することがあります。 故障ではありません ＊降雨対応放送の映像の場合 ＊悪天候などで受信状態が悪化した場合 ＊画面の激しい変化に映像処理が対応できない場合 ＊本機の近くで通信装置などを使用する場合
テレビの上部が熱い	・内部の回路から発生する熱で温まった空気が本体の上部を通って抜ける構造になっているため、上部が温かくなります	・故障ではありません
ときどき「ピシッ」と音がする	・温度変化によりキャビネットがわずかに伸縮する音です	・故障ではありません
リモコンや本体の操作ができない	・外部からの雑音や妨害ノイズが原因の可能性があります	・電源プラグをコン セントから抜いて 約1分放置した後、再度差し込み電源を入れる
110度CSデジタル放送の特定のチャンネルが映らない	·放送局が本機に登録されていない	・110 度 CS デジタル放送のチャンネルを再設定してください。
画面に光る点、または光らない点がある	・液晶パネルは非常に精細な技術で作られており、99.99% 以上の有効画素がありますが、0.01% の画素欠けや常時点灯するものがありますのでご了承ください。	・故障ではありません

困ったときは

画面に出るエラー表示

Error Number	画面に出るエラー表示	原因	対処の方法
E100	B-CAS カードを挿入してください。	・B-CAS カードが挿入されいていない。 ・B-CAS カードが破損している。	・B-CAS カードを挿入してください。 ・B-CAS カスタマーセンターにご連絡ください。
E102	このB-CASカードは使用できませんご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。	・B-CAS カード以外のカードが装着されている。 ・カード IC（集積回路）部が汚れている。 ・B-CAS カードが破損している。	・B-CAS カードを挿入してください。 ・正しく装着しても改善されないときは、B-CASカスタマーセンターにご連絡ください。
E200	放送チャンネルではないため、視聴 できません。	・通信など通常の放送形態でないチャンネルを選局していない。 ・ホテルなどで特定の視聴者向けのサービスを放送しているチャンネルを選局している。	・通常の放送チャンネルを選局してください。
E201	信号レベルが低下しています。	・雨や雷、雪などの気象条件によって受信の信号レベルが低下している。	・故障ではありません。
E202	信号を受信できません。	・アンテナ線が正しく接続されていない。 ・アンテナが放送に適合していません。 ・雨や雷などの気象条件によって一時的に受信できない。 ・アンテナ線がはずれたり切れている。 ・アンテナの方向ずれや故障。 ・電波が弱くて視聴できない。	・アンテナが正しく接続されているか確認してください。 ・放送に適合したデジタル放送用アンテナであることを確認してください。 ・アンテナ線を確認してください。 ※選局したチャンネルでの放送が休止中の場合も表示することがあります。
E203	現在放送されていません。	・選局したチャンネルでの放送が休止中である。 ・放送が終了している。	・番組表などで放送時間を確認してください。 ・放送中のチャンネルを選局してください。 ※雨や雷、雪などの気象条件によって一 時的に受信できない場合も表示することがあります。
E204	該当するチャンネルはありません。	・このチャンネルは存在しません。	・選んだチャンネルがありません。番組ガイドなどでチャンネルをお確かめください。
E209	アンテナとの接続を確認してください。	・アンテナ線がはずれたり切れている。	・アンテナ線を確認してください。
E210	この受信機ではこのチャンネルは受信できません。	・部分受信サービス「ワンセグ」を選局した。	・本機は、部分受信サービスは受信できません。
E400	データが受信できません。	・データ放送の情報が取得時にエラーが発生した。	・再度データ放送を取得してください。
E401	この受信機では、データを表示でき ません。	・本機でサポートしていないバージョンの BML ドキュメントを受信した。	・現在ご覧のデータ放送チャンネルを終了し、異なるチャンネルを選局してください。
E402	データの表示に失敗しました。	・コンテンツ再生中に実行エラーが発生した。	・現在ご覧のチャンネルとは異なるチャンネルをいったん選局し、再びエラーが起こったデータ放送チャンネルを選局してみてください。

地上デジタル放送チャンネル一覧

- 地上デジタル簡単設定設定（１９ページ）または初期設定（ 49ページ）で選択された地域の放送局と組み合わせは下表のようになります。
- 割り当てられた放送が実際に開始される時期は地域により異なります。また放送の開始時は地上アナログ放送との混信を避けるために、小さい出力で放送されるために受信できるエリアが限定されます。

表：2011年7月時点

北海道（帯広）		北海道（釧路）		北海道（北見）		北海道（旭川）		北海道（旭川　空知）	
3	ＮＨＫ総合・帯広	3	ＮＨＫ総合・釧路	3	ＮＨＫ総合・北見	3	ＮＨＫ総合・旭川	3	ＮＨＫ総合・旭川
2	NHKEテレ・帯広	2	NHKEテレ・釧路	2	NHKEテレ・北見	2	NHKEテレ・旭川	2	NHKEテレ・旭川
1	ＨＢＣ帯広	1	ＨＢＣ釧路	1	ＨＢＣ北見	1	ＨＢＣ旭川	1	ＨＢＣ旭川
5	ＳＴＶ帯広	5	ＳＴＶ釧路	5	ＳＴＶ北見	5	ＳＴＶ旭川	5	ＳＴＶ旭川
6	ＨＴＢ帯広	6	ＨＴＢ釧路	6	ＨＴＢ北見	6	ＨＴＢ旭川	6	ＨＴＢ旭川
8	ＵＨＢ帯広	8	ＵＨＢ釧路	8	ＵＨＢ北見	8	ＵＨＢ旭川	8	ＵＨＢ旭川
7	ＴＶＨ帯広	7	ＴＶＨ釧路	7	ＴＶＨ北見	7	ＴＶＨ旭川	7	ＴＶＨ旭川

北海道（札幌）		北海道（函館）		北海道（室蘭）		青森県		岩手県	
3	ＮＨＫ総合・札幌	3	ＮＨＫ総合・函館	3	ＮＨＫ総合・室蘭	3	ＮＨＫ総合・青森	1	ＮＨＫ総合・盛岡
2	NHKEテレ・札幌	2	NHKEテレ・函館	2	NHKEテレ・室蘭	2	NHKEテレ・青森	2	NHKEテレ・盛岡
1	ＨＢＣ札幌	1	ＨＢＣ函館	1	ＨＢＣ室蘭	1	ＲＡＢ青森放送	6	ＩＢＣテレビ
5	ＳＴＶ札幌	5	ＳＴＶ函館	5	ＳＴＶ室蘭	6	ＡＴＶ青森テレビ	4	テレビ岩手
6	ＨＴＢ札幌	6	ＨＴＢ函館	6	ＨＴＢ室蘭	5	青森朝日放送	8	めんこいテレビ
8	ＵＨＢ札幌	8	ＵＨＢ函館	8	ＵＨＢ室蘭			5	岩手朝日テレビ
7	ＴＶＨ札幌	7	ＴＶＨ函館	7	ＴＶＨ室蘭				

宮城県		秋田県		山形県		福島県		茨城県	
3	ＮＨＫ総合・仙台	1	ＮＨＫ総合・秋田	1	ＮＨＫ総合・山形	1	ＮＨＫ総合・福島	1	ＮＨＫ総合・水戸
2	NHKEテレ・仙台	2	NHKEテレ・秋田	2	NHKEテレ・山形	2	NHKEテレ・福島	2	NHKEテレ・東京
1	ＴＢＣテレビ	4	ＡＢＳ秋田放送	4	ＹＢＣ山形放送	8	福島テレビ	4	日本テレビ
8	仙台放送	8	ＡＫＴ秋田テレビ	5	ＹＴＳ山形テレビ	4	福島中央テレビ	6	ＴＢＳ
4	ミヤギテレビ	5	AAB 秋田朝日放送	6	テレビユー山形	5	ＫＦＢ福島放送	8	フジテレビジョン
5	ＫＨＢ東日本放送			8	さくらんぼテレビ	6	テレビユー福島	5	テレビ朝日
								7	テレビ東京
								12	放送大学

栃木県		群馬県		埼玉県		千葉県		東京都	
1	ＮＨＫ総合・東京	1	ＮＨＫ総合・東京	1	ＮＨＫ総合・東京	1	ＮＨＫ総合・東京	1	ＮＨＫ総合・東京
2	NHKEテレ・東京	2	NHKEテレ・東京	2	NHKEテレ・東京	2	NHKEテレ・東京	2	NHKEテレ・東京
4	日本テレビ	4	日本テレビ	4	日本テレビ	4	日本テレビ	4	日本テレビ
6	ＴＢＳ	6	ＴＢＳ	6	ＴＢＳ	6	ＴＢＳ	6	ＴＢＳ
8	フジテレビジョン	8	フジテレビジョン	8	フジテレビジョン	8	フジテレビジョン	8	フジテレビジョン
5	テレビ朝日	5	テレビ朝日	5	テレビ朝日	5	テレビ朝日	5	テレビ朝日
7	テレビ東京	7	テレビ東京	7	テレビ東京	7	テレビ東京	7	テレビ東京
3	とちぎテレビ	3	群馬テレビ	3	テレビ埼玉	3	ちばテレビ	9	東京ＭＸテレビ
12	放送大学	12	放送大学	12	放送大学	12	放送大学	12	放送大学

●地上デジタル放送チャンネル一覧

地上デジタル放送チャンネル一覧

東京都（伊豆小笠原）		神奈川県		新潟県		富山県		石川県	
1	ＮＨＫ総合・東京	1	ＮＨＫ総合・東京	1	ＮＨＫ総合・新潟	3	ＮＨＫ総合・富山	1	ＮＨＫ総合・金沢
2	NHKEテレ・東京	2	NHKEテレ・東京	2	NHKEテレ・新潟	2	NHKEテレ・富山	2	NHKEテレ・金沢
4	日本テレビ	4	日本テレビ	6	ＢＳＮ	1	ＫＮＢ北日本放送	4	テレビ金沢
6	ＴＢＳ	6	ＴＢＳ	8	ＮＳＴ	8	ＢＢＴ富山テレビ	5	北陸朝日放送
8	フジテレビジョン	8	フジテレビジョン	4	TeNY テレビ新潟	6	チューリップテレビ	6	ＭＲＯ
5	テレビ朝日	5	テレビ朝日	5	新潟テレビ２１			8	石川テレビ
7	テレビ東京	7	テレビ東京						
9	東京ＭＸテレビ	3	tvk						
12	放送大学	12	放送大学						

福井県		山梨県		長野県		岐阜県		静岡県	
1	ＮＨＫ総合・福井	1	ＮＨＫ総合・甲府	1	ＮＨＫ総合・長野	3	ＮＨＫ総合・岐阜	1	ＮＨＫ総合・静岡
2	NHKEテレ・福井	2	NHKEテレ・甲府	2	NHKEテレ・長野	2	NHKEテレ・名古屋	2	NHKEテレ・静岡
7	ＦＢＣテレビ	4	ＹＢＳ山梨放送	4	テレビ信州	1	東海テレビ	6	ＳＢＳ
8	福井テレビ	6	ＵＴＹ	5	ABN 長野朝日放送	5	ＣＢＣ	8	テレビ静岡
				6	ＳＢＣ信越放送	6	メ～テレ	4	静岡第一テレビ
				8	ＮＢＳ長野放送	4	中京テレビ	5	静岡朝日テレビ
						8	岐阜テレビ		

愛知県		三重県		滋賀県		京都府		大阪府	
3	NHK 総合・名古屋	3	ＮＨＫ総合・津	1	ＮＨＫ総合・大津	1	ＮＨＫ総合・京都	1	ＮＨＫ総合・大阪
2	NHKEテレ・名古屋	2	NHKEテレ・名古屋	2	NHKEテレ・大阪	2	NHKEテレ・大阪	2	NHKEテレ・大阪
1	東海テレビ	1	東海テレビ	4	ＭＢＳ毎日放送	4	ＭＢＳ毎日放送	4	ＭＢＳ毎日放送
5	ＣＢＣ	5	ＣＢＣ	6	ＡＢＣテレビ	6	ＡＢＣ放送	6	ＡＢＣ放送
6	メ～テレ	6	メ～テレ	8	関西テレビ	8	関西テレビ	8	関西テレビ
4	中京テレビ	4	中京テレビ	10	よみうりテレビ	10	よみうりテレビ	10	よみうりテレビ
10	テレビ愛知	7	三重テレビ	3	ＢＢＣびわ湖放送	5	ＫＢＳ京都	7	テレビ大阪

兵庫県		奈良県		和歌山県		鳥取県		島根県	
1	ＮＨＫ総合・神戸	1	ＮＨＫ総合・奈良	1	NHK 総合・和歌山	3	ＮＨＫ総合・鳥取	3	ＮＨＫ総合・松江
2	NHKEテレ・大阪	2	NHKEテレ・大阪	2	NHKEテレ・大阪	2	NHKEテレ・鳥取	2	NHKEテレ・松江
4	ＭＢＳ毎日放送	4	ＭＢＳ毎日放送	4	ＭＢＳ毎日放送	8	山陰中央テレビ	8	山陰中央テレビ
6	ＡＢＣテレビ	6	ＡＢＣテレビ	6	ＡＢＣテレビ	6	ＢＳＳテレビ	6	ＢＳＳテレビ
8	関西テレビ	8	関西テレビ	8	関西テレビ	1	日本海テレビ	1	日本海テレビ
10	よみうりテレビ	10	よみうりテレビ	10	よみうりテレビ				
3	サンテレビ	9	奈良テレビ	5	テレビ和歌山				

岡山県		広島県		山口県		徳島県		香川県	
1	ＮＨＫ総合・岡山	1	ＮＨＫ総合・広島	1	ＮＨＫ総合・山口	3	ＮＨＫ総合・徳島	1	ＮＨＫ総合・高松
2	NHKEテレ・岡山	2	NHKEテレ・広島	2	NHKEテレ・山口	2	NHKEテレ・徳島	2	NHKEテレ・高松
4	RNC 西日本テレビ	3	ＲＣＣテレビ	4	ＫＲＹ山口放送	1	四国放送	4	RNC 西日本テレビ
5	KSB 瀬戸内海放送	4	広島テレビ	3	ＴＹＳテレビ山口			5	KSB 瀬戸内海放送
6	ＲＳＫテレビ	5	広島ホームテレビ	5	ＹＡＢ山口朝日			6	ＲＳＫテレビ
7	テレビせとうち	8	ＴＳＳ					7	テレビせとうち
8	ＯＨＫテレビ							8	ＯＨＫテレビ

愛媛県		高知県		福岡県		佐賀県		長崎県	
1	ＮＨＫ総合・松山	1	ＮＨＫ総合・高知	3	ＮＨＫ総合・福岡	1	ＮＨＫ総合・佐賀	1	ＮＨＫ総合・長崎
2	NHKEテレ・松山	2	NHKEテレ・高知	3	NHK 総合・北九州	2	NHKEテレ・佐賀	2	NHKEテレ・長崎
4	南海放送	4	高知放送	2	NHKEテレ・福岡	3	ＳＴＳサガテレビ	3	ＮＢＣ長崎放送
5	愛媛朝日	6	テレビ高知	2	NHKEテレ・北九州			8	ＫＴＮテレビ長崎
6	あいテレビ	8	さんさんテレビ	1	KBC 九州朝日放送			5	NCC 長崎文化放送
8	テレビ愛媛			4	ＲＫＢ毎日放送			4	NIB 長崎国際テレビ
				5	ＦＢＳ福岡放送				
				7	ＴＶＱ九州放送				
				8	TNC テレビ西日本				

地上デジタル放送チャンネル一覧

熊本県		大分県		宮崎県		鹿児島県		鹿児島県（南西諸島）	
1	ＮＨＫ総合・熊本	1	ＮＨＫ総合・大分	1	ＮＨＫ総合・宮崎	3	NHK 総合・鹿児島	3	NHK 総合・鹿児島
2	NHKEテレ・熊本	2	NHKEテレ・大分	2	NHKEテレ・大阪	2	NHKEテレ・鹿児島	2	NHKEテレ・鹿児島
3	ＲＫＫ熊本放送	3	ＯＢＳ大分放送	6	ＭＲＴ宮崎放送	1	ＭＢＣ南日本放送	1	ＭＢＣ南日本放送
8	ＴＫＵテレビ熊本	4	ＴＯＳテレビ大分	3	ＵＭＫテレビ宮崎	8	KTS 鹿児島テレビ	8	KTS 鹿児島テレビ
4	KKT くまもと県民	5	OAB 大分朝日放送			5	KKB 鹿児島放送	5	KKB 鹿児島放送
5	KAB 熊本朝日放送					4	KYT 鹿児島讀賣 TV	4	KYT 鹿児島讀賣 TV

沖縄県	
1	ＮＨＫ総合・那覇
2	NHKEテレ・那覇
3	ＲＢＣテレビ
5	QAB 琉球朝日放送
8	沖縄テレビ（OTV）

● 物理チャンネル一覧

東京都			愛知県			大阪府		
物理CH	表示CH		物理CH	表示CH		物理CH	表示CH	
27	1	ＮＨＫ総合・東京	20	3	NHK 総合・名古屋	24	1	ＮＨＫ総合・大阪
26	2	NHKEテレ・東京	13	2	NHKEテレ・名古屋	13	2	NHKEテレ・大阪
25	4	日本テレビ	21	1	東海テレビ	16	4	ＭＢＳ毎日放送
22	6	ＴＢＳ	18	5	ＣＢＣ	15	6	ＡＢＣ放送
21	8	フジテレビジョン	22	6	メ～テレ	17	8	関西テレビ
24	5	テレビ朝日	19	4	中京テレビ	14	10	よみうりテレビ
23	7	テレビ東京	23	10	テレビ愛知	18	7	テレビ大阪
20	9	東京ＭＸテレビ						
28	12	放送大学						

※掲載外の地域については、販売店にご相談ください。

主な仕様

品名		液晶カラーテレビ
型名		LCT-3205W
液晶パネル	画面サイズ	31.5V
	LCDバックライト	CCFL
	画素数(水平×垂直)	1366 X 768
	輝度	350cd/㎡
	視野角 (左/右/上/下)	88°/88°/88°/88°
受信チャンネル		地上デジタル：UHF 13 ～ 62ch CATV：C13 ～ C63ch BS デジタル：BS 1 ～ 23ch 110 度 CS デジタル：CS 2～24ch ＊同一周波数パススルー方式、周波数変換パススルー方式に対応しています。
スピーカー出力		6W×2
接続端子		地上デジタルアンテナ入力
		BS/110度CS デジタルアンテナ入力
		映像入力端子 x 1 音声入力左/右 x 1
		光デジタル音声出力 x 1
		HDMI入力端子 x 2
		D-SUB入力端子 x 1 音声入力 x 1
		ヘッドホン 端子 x 1
使用電源		AC 100V 50/60Hz
消費電力		42W
待機電力		0.5W
年間消費電力量		69kWh/年
外形寸法（スタンド含む）		幅776mm X 奥行き210mm X 高さ555mm
外形寸法（スタンド無し）		幅776mm X 奥行き116mm X 高さ511mm
本体重量/スタンド無し		9.5 kg/8.7 kg
壁掛け用規格		VESA 200mm × 200mm

お客様相談窓口

修理・お取扱い・お手入れについてのご相談ならびにご依頼は、御買上げの販売店へご連絡ください。

転居や贈答品などで、保証書記載の販売店にご相談できない場合は、下記窓口にご相談ください。

コールセンター（故障かな？と思ったら）

TEL：0120-945-993

営業時間　9：00～12：00　13：00～17：00
（土日祭日を除く）

※※間違い電話が多くなっています。 もう一度番号をご確認の上お電話ください。※※

便利メモ

「サポートセンターへのお問い合わせ時に必要な情報です。

お買い上げ日	年　　月　　日
販売店名	
B－CAS カードＩD番号	
製品名	
シリアルNO	

Mitsumaru Japan 株式会社

〒105-0011 東京都港区芝公園 1-7-15 池田ビル３階

Ver.1.1